

真室川



# 働く場所へ行ってみよう!!



12/8  
(日)

第11回

13

有限会社ワーム農業研究所の皆さん



農業用資材を中心に多種多様な商品を製造。中央の花は、今年発売したカルミナを使用したもの。色の鮮やかさが際立っています。



定期的に行う牛の毛づくろいで、牛のストレスが軽減され、品質の良い肉が出来上がります。

## 有限会社ワーム農業研究所さんの事業PR

- 所在地 真室川町大字川ノ内427-35
  - 代表者 栗田幸太郎
  - 主な事業内容 堆肥発行促進剤製造販売、黒毛和牛繁殖・肥育、米・野菜の生産・販売(パプリカ・かぼちゃ等)、拓土塾主宰
- ※商品の購入は、(有)ワーム農業研究所にお越しいただくと購入できます。

(有)ワーム農業研究所は、今年、新商品の農業用資材「カルミナ」を発売。セシウムを軽減する研究から生まれたこの商品は、30分で免疫機能が生まれ抵抗性が発生するため、病気に強く色艶も良いとの声が寄せられていて、無農薬で生産できるのが魅力です。

人材育成にも力を入れており、平成22年から拓土塾を開校。毎年5人の研修生を迎え、農業実習や研究、研修を重ね、様々な分野で活躍できる能力を身につけています。ここで働く小沼智さんは、拓土塾の卒業生で、この事業所のあり方に魅力を感じ入社。毎日充実した日々を過ごしているとのこと。「人と出会い、蘇生し、進化する。」この言葉を掲げ、来月には北海道での事業を開始し、来年には農業用資材「マグミール」を世界戦略商品として販売。世界を見据え、常に新たな視点で事業展開をしていきます。

※事業所のPRに活用したい方は、ぜひ町企画課までご連絡ください。



## 表紙の紹介

### 感動の花が、いっぱい咲いた

10月26日(土)、真室川小学校(校長 斎藤秀二)で学習発表会が開催されました。学年ごとに、授業で学んだ題材を用いて、一生懸命表現してくれました。「咲かせよう 感動の花を」をテーマに掲げ、練習の成果を思う存分発揮した発表会となりました。

学年ごとの発表以外にも、日頃、児童達を取り組む一輪車演技や金管バンドによる演奏、ふるさとクラブの太鼓演奏の発表もあり、会場から盛大な拍手が送られました。最後は、全校児童で「U&I」を合唱し、会場いっぱいに元気な歌声が響き渡りました。

開演  
会場

午前9時  
中央公民館大ホール